

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
平成 30 年度 特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会実施要項

主 催： 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
共 催： 全国特別支援学校長会
協 力： スポーツ庁、文 部 科 学 省

1 目 的

各都道府県の特別支援学校において、体育・スポーツ活動に関して、指導的立場にある教員等による実践交流・情報交換を通じて、体育・スポーツ指導の専門性の向上及び特別支援学校を拠点とした体育・スポーツ活動の充実を図り、以て障害のある児童生徒の自立や社会参加と生涯学習への基盤を養うための資質・能力の向上を目的とする。

2 期 日

平成 30 年 8 月 21 日（火）から 8 月 22 日（水）までとする。

3 会 場

国立特別支援教育総合研究所 研修棟他

〒239-8585 神奈川県横須賀市野比 5-1-1

TEL: 046-839-6888,6889 FAX: 046-839-6915 Email: a-kenshu@nise.go.jp

4 協議日程及び内容

【1 日目】（8 月 21 日）

12:30	13:00	13:15	14:00	15:00	15:15	16:15	17:00
受付	開会	スポーツ庁 行政説明	みんな de スポーツ 推進委員会調査報告	休憩	実践発表	障害者スポーツの 現状と課題 【情報提供】	

【2 日目】（8 月 22 日）

9:00	11:45	13:00	14:35	14:45	15:30
スポーツ実践交流 【ボッチャ】	昼食 休憩 移動	グループ協議	休憩 移動	情報共有 指導・講評	

特別支援学校の体育・スポーツ実践に関わる行政説明や調査等の事業報告、基調講演等を通じた情報交換とパラリンピック種目ともなっている「ボッチャ」を通じた実践交流を行う。

5 参加者の推薦等

(1) 参加資格

特別支援学校の体育・スポーツ活動に関して指導的立場に立つ教員等で、今後、都道府県内においてオリンピック・パラリンピックムーブメントを推進することが期待される者とする。

なお、参加者の中から 2 名程度に全体発表での報告（各特別支援学校の特徴的な取組について）を依頼する予定である。

(2) 募集人員

募集人員は、60 名程度とする。

(3) 推薦手続

- ア 推薦者は、当該都道府県又は当該指定都市の教育委員会教育長及び関係国立大学長とする。
なお、私立の特別支援学校の参加希望者については、知事部局と連絡調整の上、推薦することとする。
- イ 推薦者は、参加候補者を選定し、別紙様式1（推薦様式）により本研究所の理事長（以下「理事長」という。）に推薦する。
- ウ 推薦期限は、平成30年4月16日（月）とする。
- エ 参加候補者の該当が無い場合は、特に回答を必要としない。

(4) 参加者の決定

- ア 理事長は、推薦のあった者の中から参加者を決定し、その結果について平成30年5月下旬を目途に推薦者に通知する。
なお、推薦状況によっては、人数を調整する場合がある。
- イ 参加者は、参加者決定の通知到達後、協議等を円滑に進めるための題材として、情報交換資料（別紙様式2）を6月下旬を目途に提出することとする。締切及び提出方法は、参加者決定と合わせて通知する。

6 参加の中止等

協議会の開催に先だって参加を取り止める場合、又は他の者に変更したい場合は、速やかに理事長に届け出るものとする。

7 宿泊施設

参加者は、原則として当研究所の研修員宿泊施設に宿泊すること。

8 協議会期間中に要する経費

- (1) 参加費は無料とする。
- (2) 宿泊施設（宿泊料1、600円前納制）・食堂（朝食390円、昼食550円、夕食650円）の利用については、各自の負担とする。
- (3) 利用日までに、料金の改定が行われた場合は、新料金を適用する。

9 その他

- (1) この要項のほか、本協議会に関し必要な事項は、別に定める。
- (2) 本協議会終了後、参加者に対して、アンケート調査を実施する予定である。

【別紙様式1（推薦様式）】

第 号
平成30年 月 日

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所理事長 殿

(推薦者) _____

平成30年度特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会参加候補者の推薦について

このことについて、下記のとおり推薦します。

記

推薦順位	ふりがな 氏名 生年月日	性別	勤務先 (所属機関・部署名) 電話番号	職名 【記入例】 教諭	実務 経験 年数	宿泊 希望 (どちら か1つに <input checked="" type="checkbox"/>)	食堂 利用 希望	備考
1	平成 年 月 日 昭和	男・女			年 ヶ月	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> 8/21 夕食 <input type="checkbox"/> 8/22 朝食 <input type="checkbox"/> 8/22 昼食	<input type="checkbox"/> 特別な配慮が 必要

(記入上の注意)

1. 平成30年4月1日現在で記入してください。
2. 2名以上を推薦する場合は、記入欄を追加したうえで、推薦順位を明記してください。
3. 参加に際し、点訳、手話通訳、車いす等の配慮や持病等健康面での配慮を必要とする場合は、備考欄の「特別な配慮が必要」にを付したうえで、配慮が必要な事項等について具体的に記入してください。後日、配慮を必要とする方の受入準備のため、下欄のご担当者に本研究所より連絡させていただきます。

(連絡担当者)

担当者名	所属・職名	電話番号・Fax番号	e-mail

※ご提出いただいた個人情報に関する事項については、本研究所内において実施する標記事業の運営のために使用します。その他の目的には使用いたしません。

【別紙様式2】

平成30年度 特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会 情報交換資料

I. 基本情報

参加者氏名		受講番号	
都道府県名			
所属機関名			

II. 自校の体育・スポーツ活動の取組状況

- 自校における体育・スポーツ活動の特徴的な取組について、教育課程内で実施している内容や部活動等の教育課程外で実施している内容等についての情報をお書きください。また、文部科学省委託「学校における交流及び共同学習を通じた障害者理解（心のバリアフリー）の推進事業」の取組やそれに類する取組等があればお書きください。

※別紙、「『情報交換資料』作成に当たっての留意事項」を必ずお読みください。
(情報交換資料作成に当たっては、この部分を削除してください。)

Ⅲ. 都道府県等の東京オリンピック・パラリンピック等開催に向けた動き

- ご自身の都道府県等における東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取組について、関連する取組があればお書きください。また、障害のある児童生徒の生涯スポーツに関わる取組があれば具体的にお書きください。

Ⅳ. 体育・スポーツ以外の文化・芸術活動についての自校や都道府県等での取組状況

- 体育・スポーツ活動以外の文化・芸術活動に関して、自校の取組やご自身の都道府県等において実施されている特徴的な取組があれば具体的にお書きください。

Ⅴ. 他の都道府県等の状況について情報収集したい事項・内容等

- 自校やご自身の都道府県等の今後の取組の参考とするために情報収集したい事項や内容等があれば、端的にお書きください。

「情報交換資料」作成に当たっての留意事項

1. この「情報交換資料」は本協議の配付資料とします。所属校の日々の体育・スポーツ指導の具体的取組や都道府県等の取組で特徴的な事項・内容等を中心に整理し、記述してください。
2. 提出された「情報交換資料」は参加者全員へ配付し、持ち帰っていただく予定です。特に、個人情報の保護については、ご留意願います。部外秘事項、個人情報に関わる内容等は、事柄の本質を損なわない程度に記述を変更するか、記述を避けてください。特に、事例を記入する場合には、個人が特定されないようご配慮ください。
3. 「情報交換資料」は、必ず、A4サイズ2枚以内にまとめてください。
4. レポートの様式は、本研究所のホームページよりダウンロード可能です。

【国立特別支援教育総合研究所】 <http://www.nise.go.jp/>

▼研修・セミナー

▼研修

▼その他の研修等

▼平成30年度特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会

5. 「情報交換資料」は、平成30年6月29日（金）までに「総務部研修情報課研修支援係」宛、Eメールに添付して送信してください。尚、メール送信の際の件名について以下の通り記入の上、送信していただきますようお願いいたします。
件名：「（体育・スポーツ情報交換資料）番号〇〇 氏名〇〇〇〇」
6. 【提出先 E メールアドレス】
a-kenshu@nise.go.jp
7. ご不明の際は、以下の問い合わせ先までお尋ねください。

【本件問い合わせ先】

総務部研修情報課研修支援室

Tel：046-839-6888，6889（直通）

Fax：046-839-6915

e-mail：a-kenshu@nise.go.jp